

第1回例会 シニア研修会

開催日 2023年5月26日(金)
開催場所 羊ヶ丘CC

競技の条件

1. ゴルフ規則
2023年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。
2. 使用クラブの規格
『ゴルフ規則4.1 適合クラブ』を適用する。
3. 使用球の規格
『ゴルフ規則4.2 適合球』を適用する。
4. ホールとホールの間での練習禁止
『ゴルフ規則5.5 ホールとホールの間での練習禁止』は次のように修正する。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。(違反の罰: 2打)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭または、白線をもってその境界を標示する。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が表示されている場合は線がその限界を表示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 芝保護のためにコース内に敷いてある人工(プラスチック製またはゴム製)の歩経路は人工の表面を持つ道路とみなす
7. 電磁誘導カート道路はプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則16.1fに基づき、そのプレー禁止区域による障害から罰なしの救済を受けなければならない。
8. No.3のバンカー内の枕木はコースと不可分とする。
9. 球がNo.17のレッドペナルティーエリアに入った場合、プレーヤーは次の処置のいずれかをとることが出来る。
 - i) 規則17.1dに基づく救済処置
 - ii) 1打の罰のもとに球をドロップ区域にドロップしてプレーすること

注意事項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。
4. 球がNo.9. No.11. No.14. No.15. No.17でOBになった場合の特設ティーの設定をしていますが、本協議では使用いたしません。